



2021年3月期中間 決算説明

2020年4月～2020年9月

2020年11月16日

2021年3月期
中間決算のご説明

「GIGAスクール構想」

「デジタル化」「リモートワーク」

「ソーシャルディスタンス」

に対応する商品やサービスで新たなビジネスチャンスを創出

△コロナ禍による

- ・企業の販促キャンペーン中止や規模の縮小
- ・各種試験運営の延期や自粛
- ・オフィスの稼働率の低調
- ・営業機会の減少



減収、減益

(単位:百万円 「%」表示は前年同期増減率)

連結	2020年 3月期中間 実績		2021年 3月期中間 実績		前年同期比較 増減
	金額	増減率	金額	増減率	
売上高	30,854	6.8%	28,644	△7.2%	△ 2,209
売上原価	23,063	6.1%	20,988	△9.0%	△ 2,075
売上総利益	7,790	8.7%	7,656	△1.7%	△ 133
販売費及び 一般管理費	7,108	5.8%	7,014	△1.3%	△ 94
経常利益	903	28.9%	888	△1.7%	△ 15
親会社株主に 帰属する純利益	459	△18.8%	435	△5.3%	△ 24

資産の部

(単位:百万円)

	2020年3月期 中間	2021年3月期 中間	前年同期比較増減
流動資産	27,066	26,848	△ 217
現金及び預金	6,256	5,811	△ 444
受取手形及び売掛金	9,804	9,642	△ 161
原材料及び貯蔵品	2,222	2,197	△ 24
その他	1,647	1,834	186
固定資産	28,723	30,111	1,388
有形固定資産	23,223	24,648	1,424
土地	10,618	11,236	617
無形固定資産	893	904	11
のれん	583	613	30
投資その他の資産	4,605	4,558	△ 46
投資有価証券	2,574	2,514	△ 59
資産合計	55,789	56,960	1,170

負債・純資産の部

(単位:百万円)

	2020年3月期 中間	2021年3月期 中間	前年同期比較増減
負債	30,288	30,437	149
流動負債	19,312	17,979	△ 1,332
支払手形及び買掛金	6,212	5,449	△ 762
短期借入金	6,477	6,615	137
賞与引当金	793	795	2
固定負債	10,976	12,458	1,482
長期借入金	6,710	8,397	1,687
純資産	25,501	26,522	1,021
株主資本	23,012	24,004	991
利益剰余金	9,136	10,106	970
その他の包括利益累計額	496	401	△ 94
その他有価証券評価差額金	535	529	△ 5
負債・純資産合計	55,789	56,960	1,170

セグメント別業績（連結）

Nakabayashi

（単位：百万円）

		ビジネスプロセスソリューション事業		コンシューマーコミュニケーション事業		オフィスアプライアンス事業		エネルギー事業		その他事業		合計	
売上高	2021年3月期2Q	14,847	51.8%	9,602	33.5%	3,311	11.6%	841	2.9%	42	0.1%	28,644	100.0%
	2020年3月期2Q	16,790	54.4%	9,604	31.1%	3,626	11.8%	770	2.5%	62	0.2%	30,854	100.0%
	増減	△ 1,943	△ 2.6p	△ 1	2.4p	△ 314	△ 0.2p	70	0.4p	△ 20	△ 0.1p	△ 2,209	-
売上原価	2021年3月期2Q	12,757	82.2%	6,517	64.9%	2,417	67.0%	686	81.7%	74	119.6%	20,988	73.3%
	2020年3月期2Q	14,462	83.1%	6,732	66.4%	2,677	68.2%	605	78.7%	90	121.9%	23,063	74.8%
	増減	△ 1,705	△ 1.0p	△ 215	△ 1.5p	△ 260	△ 1.2p	80	3.0p	△ 16	△ 2.3p	△ 2,075	△ 1.5p
販売管理費	2021年3月期2Q	2,692	17.3%	3,030	30.2%	1,057	29.3%	34	4.1%	9	15.1%	7,014	33.4%
	2020年3月期2Q	2,695	15.5%	3,080	30.4%	1,065	27.1%	44	5.8%	9	13.2%	7,108	30.8%
	増減	△ 2	1.9p	△ 49	△ 0.2p	△ 7	2.2p	△ 9	△ 1.7p	0	1.9p	△ 94	2.6p
セグメント利益	2021年3月期2Q	77	0.5%	501	5.0%	132	3.7%	119	14.2%	△ 21	-34.8%	642	9.2%
	2020年3月期2Q	239	1.4%	332	3.3%	184	4.7%	119	15.6%	△ 26	-35.1%	681	9.6%
	増減	△ 162	△ 0.9p	168	1.7p	△ 52	△ 1.0p	0	△ 1.4p	4	0.3p	△ 39	△ 0.4p

ビジネスプロセスソリューション事業

売上高
14,847百万円
11.6%↓

営業利益
77百万円
67.9%↓

BPO業務関連

[在宅勤務の定着・オフィス出勤率の低下]

官公庁や民間企業からのアウトソーシング業務の需要が増加

△販促キャンペーンの規模縮小・中止、各試験運営が延期

図書館ソリューション事業

↑休業要請が出ていた施設の再開に合わせ運営委託業務・
カウンター業務請負が回復

[営業訪問の自粛]

△製本業務の減少

コンシューマーコミュニケーション事業

売上高

9,602百万円

0.0%↓

営業利益

501百万円

50.7%↑

ステーションナリー関連

[在宅勤務の定着]

↑ ホームユースの机や家庭用シュレッダ、ヘッドセット、PC周辺用品が好調

[巣ごもり需要]

アルバム・フォトフレーム落ち着く

飛沫飛散低減対策用品

↑ パーティションのアイテム拡充 → 6種16品番を展開中

↑ 足踏み消毒ポンプスタンドの新発売

△市場の低迷を受けチャイルドシートが減少

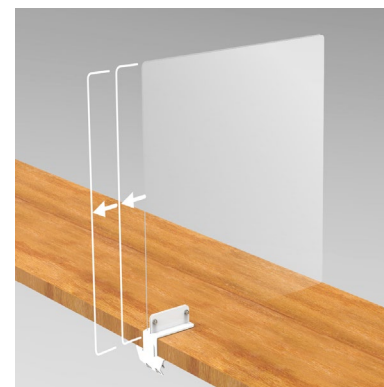
■ 飛沫飛散低減対策用品



足踏み消毒ポンプスタンド



フェイスシールド



カウンター
パーティション



テーブルエンド
パーティション



折りたたみモバイル
パーティション



段ボール製デスクトップ
パーティション

ニーズに合わせた様々な
パーティションを展開

その他ソーシャルディスタン
ステッカーやマスクキー
パーなども展開

■ GIGAスクール構想

全国の学校現場においてICT環境を整備し、公正に個別最適化された学びを持続的に実現させることを目指した施策で児童生徒向けに一人一台の端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する構想

当社対応製品 「タブレット保管庫」

教室で使用する端末の保管庫

オプション品を組み合わせ、輪番充電保管庫としても使用可能



タブレット保管庫



オフィスアプライアンス事業

売上高
3,311百万円
8.7%↓

営業利益
132百万円
28.3%↓

事務機器関連

[オフィス稼働率の低調]

△オフィス用シュレッダ・製本機や消耗品の販売が減少

オフィス家具関連

[在宅勤務の定着]

↑ 企業向け通販サイト販売が増加

△ 企業向けルート販売が減少

エネルギー事業

売上高

841百万円

9.2%↑

営業利益

119百万円

0.4%↓

太陽光発電

計画通り稼働

木質バイオマス発電

計画通り稼働



その他(農業)

売上高

42百万円

33.0%↓

営業損失

△21百万円

前年同期△26百万円



経営数値予想(連結)・配当の状況

(単位:百万円)

連結	2020年 3月期中間 実績		2020年 3月期 実績		2021年 3月期中間 実績		2021年 3月期 予想	
	売上高	30,854	6.8%	65,309	2.0%	28,644	△7.2%	64,000
営業利益	681	51.1%	2,346	12.3%	642	△5.7%	2,550	8.7%
経常利益	903	△1.7%	2,736	10.9%	888	△1.7%	2,900	6.0%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	459	△5.3%	1,561	△0.3%	435	△5.3%	1,650	5.6%

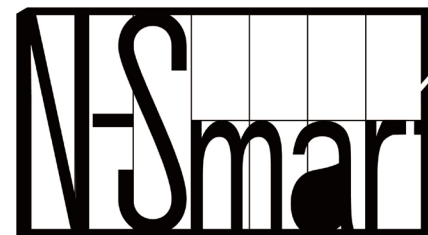
※2021年3月期業績予想は2020年8月7日に発表されたものです。

	年間配当				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 -	円 銭 10.00	円 銭 -	円 銭 12.00	円 銭 22.00
2021年3月期	-	10.00	-	12.00(予想)	22.00(予想)

■ 調光ガラス「N-Smart」

タイのガラスメーカー、BGフロートガラス(p17参照)と業務提携
調光ガラス資材「N-Smart(エヌ・スマート)」事業を開始

2020年7月～営業開始 / 2020年11月～提供開始



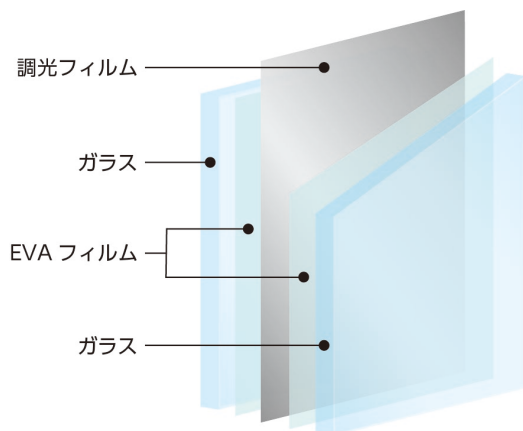
◀ N-Smart
ロゴ

寸法測定による受注生産と規格品(3サイズ)を発売(国内初)



規格品は短納期で
納品・施工が可能
価格競争力が高まり
新たな需要を喚起

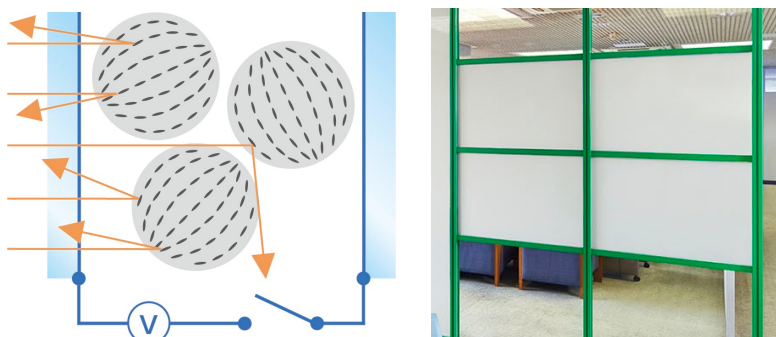
■ 調光ガラスとは？



当社が扱う調光ガラスは、ガラスとガラスの間に調光フィルムを挟んだ合わせガラス仕様。

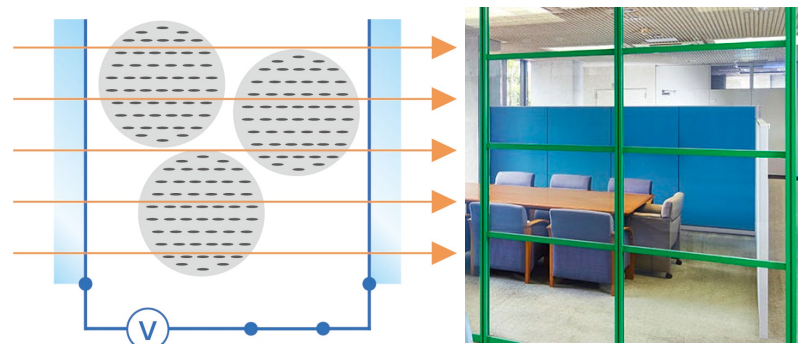
電圧をかけることで調光フィルム内の特殊な物質が整列し「不透過状態」から「透過状態」へ切り替わります。

スイッチOFF時 不透過状態



特殊な物質がランダムに並んでいるため、外からの光が吸収・散乱され、光を通さない

スイッチON時 透過状態



フィルム内に電気が流れることで、特殊な物質が同じ向きに整列し、光を通す

■BGフロートガラスについて

BGF

タイで最大の生産能力をもつガラス・包材メーカーであるBGグループで建材事業を営む企業。



社名 : BG Float Glass Company Limited
所在地 : タイ パトゥムターニー県
設立 : 2014年
親会社 : Bangkok Glass Public Company Limited(BG)
業務内容 : ガラス、アルミニウム、ガラス付属品などの建設資材の販売



ナカバヤシ株式会社